

海の幸を乗せて 大ぼう丸帰る

昨冬の雨期の成績を以て十四日午後二時半、東洋汽船に帰港した。三十九日に日る出帆期
 間中機軸切回は七日間で主なる魚はまぐろ三八九斤、かじき八六斤、さば三三三斤その他で計四
 万二千余斤の漁獲高をあげている。大ぼう丸は五三年三月にも八重山尖閣列島付近に出帆して三
 万斤のまぐろ、かじき類を漁獲したが、今回は同船の二回目の出帆で近日中に船体の整備を済ま
 して、現在トック入りをしている姉妹船銀船丸と前後して南洋方面に出帆することになっている。
 (大ぼう丸はまぐろを船中からデッキに引揚げたところ)



琉球水産会社所属の漁船大
 ぼう丸(二五〇トン)は四
 月十二日那覇港をあとにし
 レバス船向け船荷物の整理
 漁業に出帆したがまぐろを獲